

青色申告システム

セットアップマニュアル

V 0.92

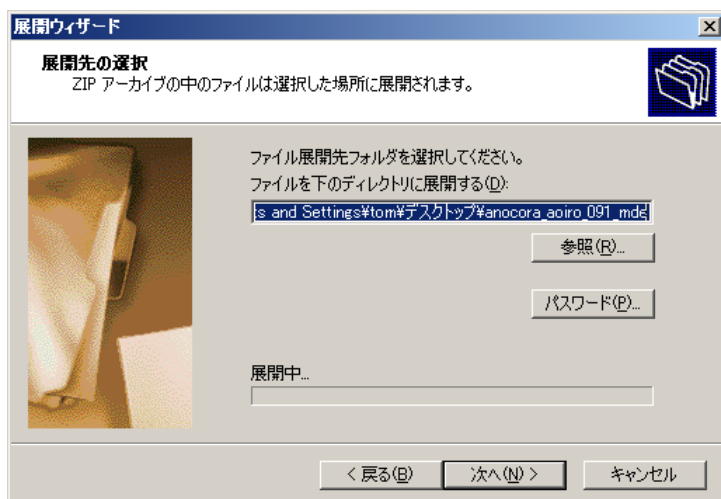
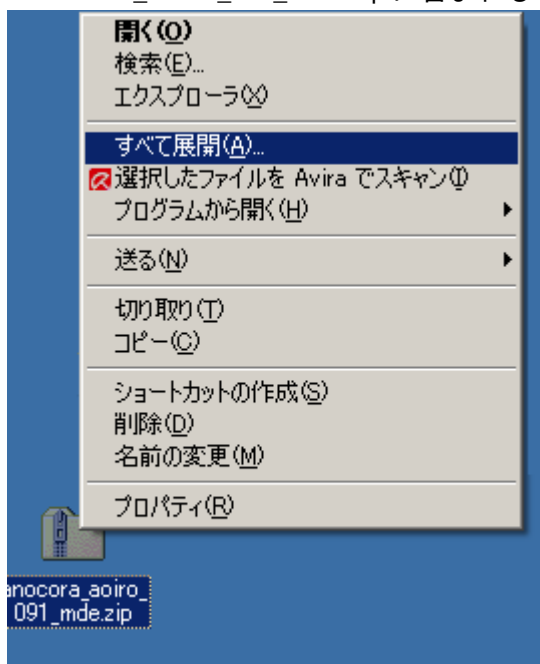
2012 年 03 月 01 日

目 次

1. 統合管理システムセットアップ方法
2. リンク設定
3. 旧バージョンからの移行方法
4. 申請書のデータ取り込み

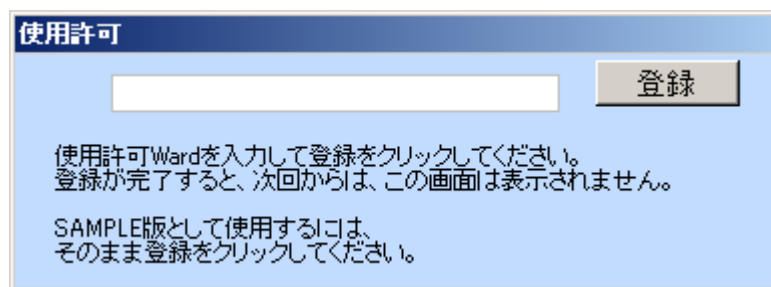
1. 統合管理システムセットアップ方法

anocora_airo_092_mde.zip に含まれるファイルを、適当なフォルダに解凍します。



指定はありませんので、適当なフォルダに展開してください。

解凍後、青色申告_092.mde を開いて、システムを起動します。



使用許可

登録

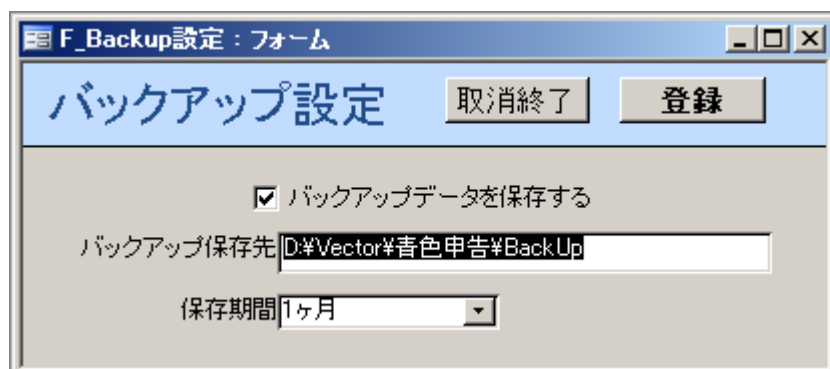
使用許可Wordを入力して登録をクリックしてください。
登録が完了すると、次回からは、この画面は表示されません。

SAMPLE版として使用するには、
そのまま登録をクリックしてください。

使用許可ワードを記入して登録をクリックします。

許可ワードを記入すると、次回以降の起動時には表示されません。

サンプル版として使用するには、そのまま、登録をクリックしてください。



F_Backup設定 : フォーム

バックアップ設定

取消終了 登録

☒ バックアップデータを保存する

バックアップ保存先 D:\Vector\青色申告\Back Up

保存期間 1ヶ月

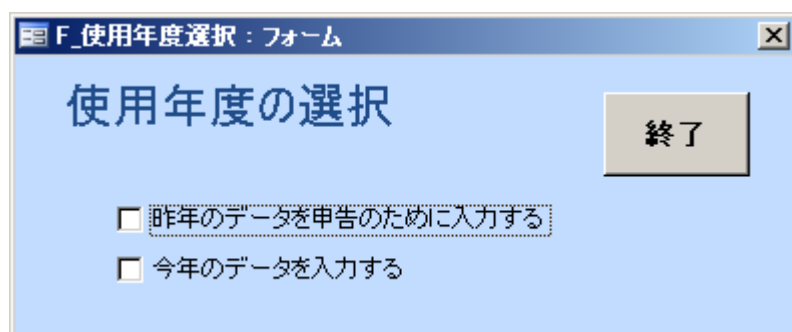
バックアップデータの保存先と、保存期間を選択します。

デフォルトでは、解凍したフォルダを表示します。

取消終了すると、前回の設定を保持します。

メニューのバックアップ選択でも同じ画面が開きます。

設定すると、次回以降の起動時には表示されません。



F_使用年度選択 : フォーム

使用年度の選択

終了

☐ 昨年のデータを申告のために入力する

☐ 今年のデータを入力する

1月から、3月14日までの間に、インストールした時だけ、開く選択画面です。

昨年データを処理するか、新規に今年のデータを入力するか、選択します。

とりあえず、動かすためには、【申告設定】の[開業日]と[青色申告控除額]を入れてください。
メニューからも、設定画面を開くことが出来ますので、動きを確認するだけなら設定は、上記 2 箇所
OK です。

【申請者情報】【事業所情報】で、青色申告 1 ページの事業者情報を記入します。
【申告書設定】は、申告書式に変更があった時の、対応用です。変更の必要はありません。
【税理士情報】は、依頼している税理士がいれば、記載します。
【事業開始資金】が、初年度の元入金になります。
[開業日]と、[青色申告控除額]は、必須の入力事項です。
[青色専従者を置く]にチェックを入れると、専従者のデータが入力可能になります。
チェックを外すと、記載データが、全てクリアされるので注意してください。
[青色専従者給与支払の自動実行]をチェックすると、記載された、給与支払日、賞与支払日に支払データが自動発行されます。
チェックを外しても、支払日には、表示が出ます。
[金融機関以外からの借入あり]、[不動産所得有り] は、申請書 2 ページ、3 ページの手入力修正を開くためのチェック項目です。

V0.9 では、インストール時に、必ず、リンクテーブルの設定が必要でしたが、今回バージョンから、インストール時のリンクテーブルの設定は不要になっています。
データ用 MDB (青色申告_data.mdb) を圧縮ファイルを展開したフォルダから、移動した場合のみ、リンクテーブルの設定を行ってください。

F_予定表：フォーム

V0.90

01月
2012年
休業日設定
MENUへ

日曜日	月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日	予定詳細
01 元日	02 振替休日	03	04	05	06	07	<div>日付:</div> <div>Start: End: Copy</div> <div>タイトル:</div> <div>詳細:</div>
08	09 成人の日	10	11	12	13	14	
15	16	17	18	19	20	21	
22	23	24	25	26	27	28	
29	30	31	01	02	03	04	
05	06	07	08	09	10	11 建国記念の日	

削除
追加
登録

起動時に通常表示される月度カレンダー画面です。
 カレンダーの操作・設定は、同梱のカレンダー予定表使用マニュアルを参照してください。

記帳作業をする時は、メニューをクリックして、メニューから作業を選択します。

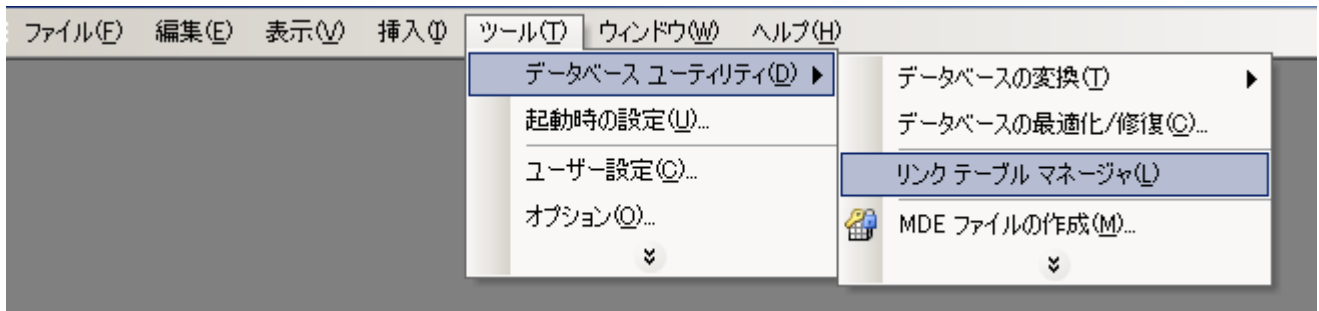
終了ボタンは、メニュー画面にあります。

2. リンク設定

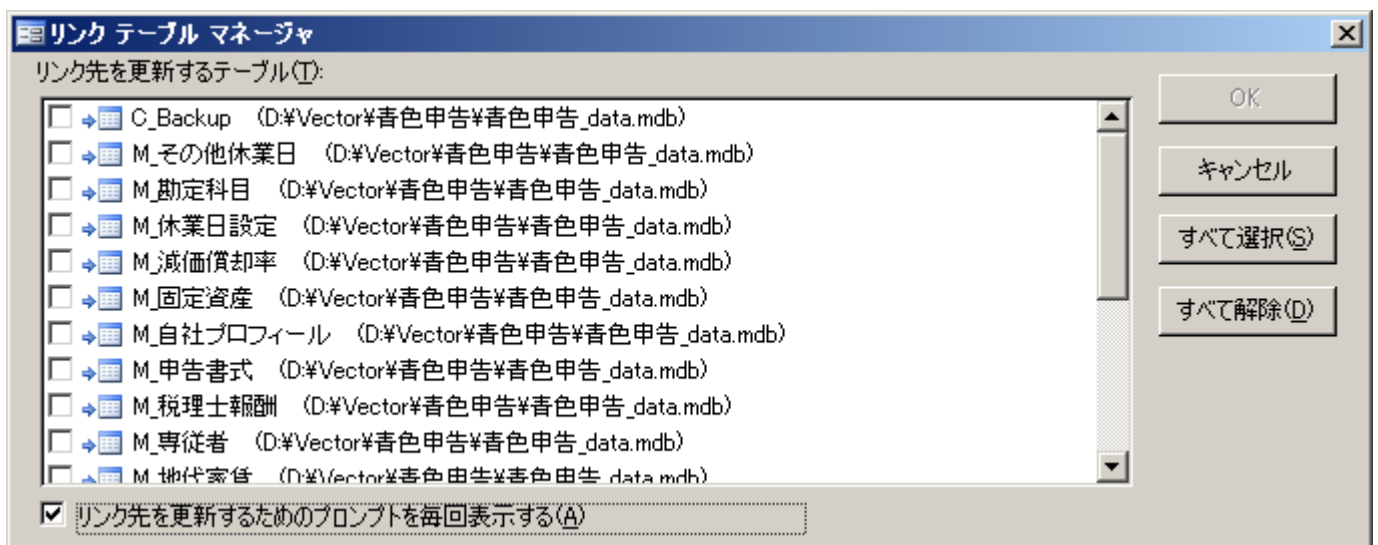
青色申告_data.mdb はデータのみのデータベースです。リンクテーブルの設定をすることで、他のフォルダ、ネットワークで接続されている、他の PC 上に置いても、動作します。

インストール時に表示される、バックアップデータの保存先設定と合わせて、万一のハードトラブルでも、データの消失を防ぐことが出来ます。

バージョンによって Access のメニュー画面が異なりますが、Access2003 での設定手順を記載します。



ツール→データベースユーティリティ→リンクテーブルマネージャと進みます。



リンク先を更新する……をチェックし、全て選択→OK と進み、下図の画面で、青色申告_data.mdb を選択します。



3. 旧バージョンからの移行方法

データ用 Mdb ファイル（青色申告_data.mdb）と A_Sinsei.INI の無いバージョンアップ用 Zip ファイルを、現在ご使用中のフォルダに展開（解凍）してください。

データ用 Mdb ファイル（青色申告_data.mdb）を別フォルダにおかれている場合は、お手数ですが、再度、リンクの設定をやり直してください。

4. 申請書のデータ取り込み

国税庁のホームページより、PDF データをダウンロードし、フリーPDF JPEG 変換を用いて、300DPI で JPEG 画像に変換しています。

本来のサイズより、小さいですが、提出に当たって、特に問題はないようです。

データの選択画面は、[himorogi さん](#)のファイル選択ダイアログ記事を参考にさせていただきました。